

アプリケーションカタログ チアミンジスルフィド(ビスチアミン)の定量

関連業界	:	医薬品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	日本薬局方

1. 概要

医薬品であるチアミンジスルフィド(洋名:Thiamine Disulfide, 分子式:C₂₄H₃₄N₈O₄S₂, 分子量:562.71)の定量は、日本薬局方に基づいて行います。

試料を氷酢酸に溶かし、電位差滴定法により0.1mol/L 過塩素酸酢酸溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。

過塩素酸酢酸溶液の終点までの滴定量から、濃度を算出します。

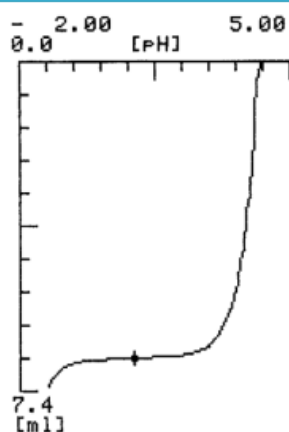
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	pH ガラス電極 スリーブ形比較電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 過塩素酸酢酸溶液
滴定溶媒	:	氷酢酸

4. 測定例



-Titration curve-

-Measurement results-			
	Sample (g)	Titer (mL)	Conc. (%)
1	0.2010	6.6922	93.674
2	0.2006	6.7025	94.005
3	0.2006	6.6864	93.780
Average(%)			93.820
S.D. (%)			0.169
R.S.D.(%)			0.180

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>